

令和6年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書  
「現場技術・管理部門」

※印欄には記入しないで下さい

受験地		地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 現場技術・管理部門						
私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第6条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。 令和6年 月 日 氏名..... 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿											
ふりがな 1. 氏名		男 女	年 令	試験日で 才	昭和 平成 令和 年 月 日生						
2. 現住所 電話番号	(〒 - ) 都道府県	..... 電話番号1(本人):( ) - ※電話番号1・2とも必ず記入 電話番号2(本人以外):( ) - 続柄( )									
3. 所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)											
名称	※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)			登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 -						
住所	(〒 - )	電話	( ) -								
4. 学歴 (最終学歴を記入して下さい)											
学校名 学部 学科名等					卒業年月 昭和・平成・令和 年 月 卒						
※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校(中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校等)以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。 学校名 学部 学科名等					卒業年月 昭和・平成・令和 年 月 卒						
5. 実務経験	※受験手引き2・4ページの「必要な実務経験年数表」を確認の上、該当する経験年数に○をつけて下さい。										
	a	b	c	d	e	f	g	h	x	y	z
6. 受験料振込	振込手続日 .....月.....日 振込依頼人名 .....(受験者名と異なる場合、記入して下さい)										

- ・受験の手引き(2ページ～)をよく確認の上、記入して下さい(※印欄は記入しないこと)。
- ・卒業年月や勤務経歴などでの暦の記入は、各項目で指定する和暦または西暦に従い記入して下さい。
- ・「5. 実務経験」は受験資格に関わる大切な項目です。必ず手引きを確認の上、正しく選択してください。





※印欄には記入しないで下さい

<b>10. 実務経験年数</b> <small>(サウンディングおよび土質試験室での実務経験は除く)</small>	満 年 カ月	※ 満 年 カ月
<b>11. 主として 従事した業務</b> <small>(○で囲んで下さい)</small>	[現場管理] [技術管理] [調査・計測・試験] [同結果の評価考察] [柱状図及び断面図の作成] [報告書の作成] [報告書の照査] その他 ( )	
<b>12. 地質調査技士 登録番号</b>	第 号 (当初登録年月日(西暦) 年 月 日)	

※「12. 地質調査技士 登録番号」欄は、今回受験する部門とは異なる部門の地質調査技士資格を保有されている方、または過去に資格を取得し失効された方をご記入ください。

# 令和6年度地質調査技士資格検定試験 実務経歴証明チェックリスト

※詳しくは受験手引き6ページ⑩をご確認ください。

## (証明者の方へ)

- ・証明者は原則として代表取締役等の代表者となります。ただし、その代理として受験申込者の人事権を有する方(人事部長、支店長等)も証明者として認められます。
- ・以前勤務していた会社等の実務経歴も含め、現在の勤務先の代表者等の証明とします。この場合は、以前の実務経歴について内容等を十分に確認してください。

## (受験申込者の方へ)

- ・転職等により、複数の組織に所属していた場合は、当時の勤務先の証明をすべて取り付けることを原則とします。その場合、本チェックリストをコピーし使用してください。

## (受験申込者自身が代表者(経営者)の場合)

- ・役職名欄には、自身が代表者であることがわかるよう、必ず「代表者」と記入してください。
- ・証明者との関係欄には「本人」と記入してください。

次の(受験申込者)の実務経歴について、チェックリストを確認し、記載に間違いがないことを証明します。

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿

令和6年 月 日

(証明者) ※本欄は社判の押印でも可

(受験申込者)

会社名又は事業者名 .....

氏 名 .....

所在地 .....

生年月日 .....

役職名 .....

現住所 .....

氏 名 .....

証明者との関係 .....

項番	本人 チェック	証明者 チェック	項目
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受験願書「9.実務経歴」に記載された実務経歴の内容は、下表Aの「記入する主な実務経歴の内容」に間違いがない。
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受験願書「9.実務経歴」に記載された実務経歴の調査期間は、受験者が実際に業務に従事した期間が正しく記載されている。
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受験願書「10.実務経験年数」に記載された内容に間違いがない。
4		<input type="checkbox"/>	(証明者が過去の勤務先の実務経歴や調査期間などを証明する場合) 上記の項番1,2,3に含まれる過去の勤務先の実務経歴などについても間違いがない。

表A

受験する部門	記入する主な実務経歴の内容
現場調査部門	地質調査を目的としたボーリング機器等の操作に関する実務経歴
現場技術・管理部門	地質調査を目的とした調査・計測業務、現場技術管理業務等に関する実務経歴

## 受験願書の提出前にご確認ください！

受験願書に不備がある場合、再提出となります。

提出前に今一度、記入漏れや添付書類の漏れがないか確認をお願いします。

- 作成した願書の様式は、受験する部門の専用用紙を使用しましたか？
- 受験願書と受験申込サイトへ入力した内容に相違はありませんか？
- 受験地は正しく記入しましたか？  
※願書提出後、受験地の変更はできません
- (現場調査部門) 「主な調査対象」の欄は、選択記入しましたか？
- 願書には現住所を記載しましたか？
- 記載内容の漏れ、誤字、チェックリストの漏れはありませんか？
- 講習会受講調べでは、対象となる講習会のうち、受講した講習会や試験実施までに開催する講習会の受講予定を記し、また受講した講習会の受講証明書は添付しましたか？(受験の手引き5ページ参照)
- 受験願書は控用として写しを保管しましたか？(推奨)  
※願書提出後、願書の返却やコピー送付の申し出には対応いたしません。
- 添付書類である健康保険証(写し)は、裏表はつきりと写っていますか？
- 健康保険証(写し)には、現住所が記されていますか？
- 添付書類に漏れはありませんか？(受験の手引き3ページ参照)